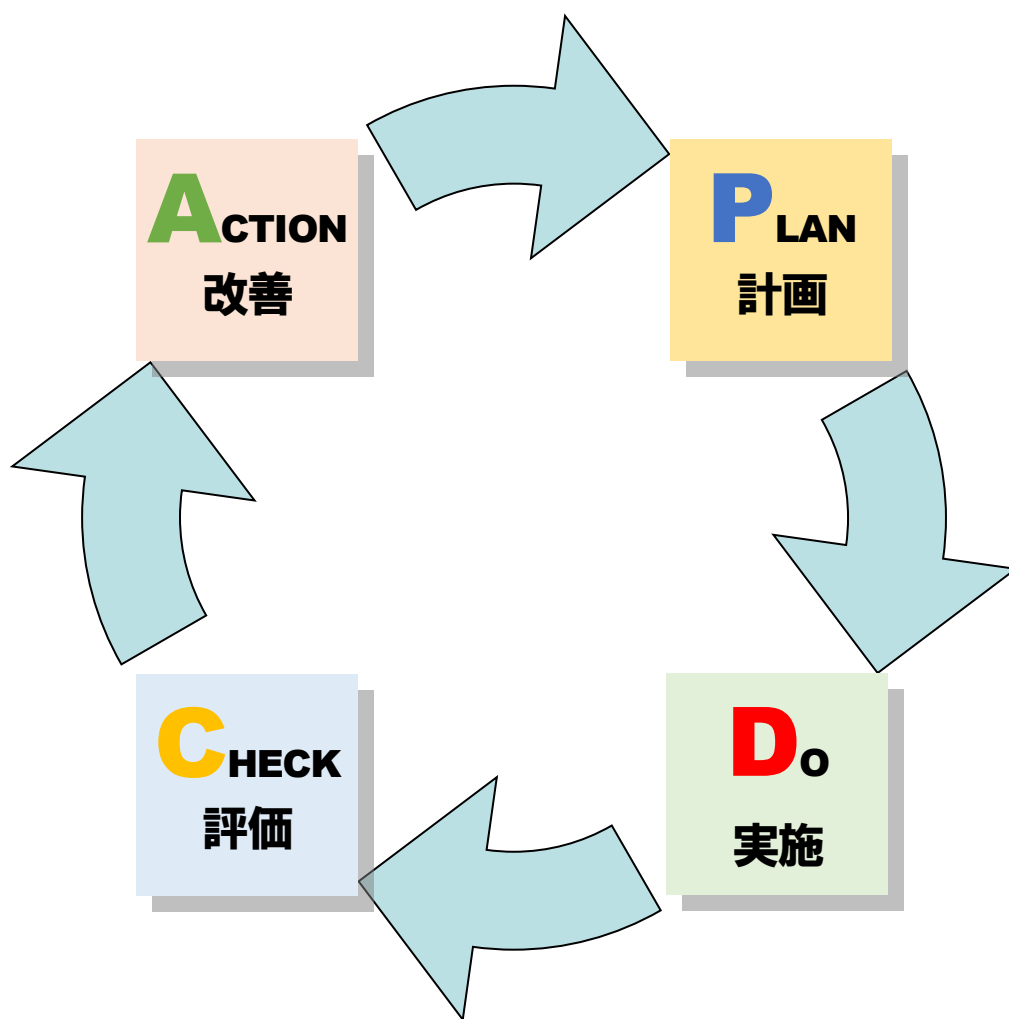


# 令和4年度 新発田市行政評価報告書



令和5年8月

新 発 田 市  
新発田市教育委員会

# 目 次

## 行政評価の概要

- 1 はじめに . . . . . 1
- 2 まちづくりにおける行政評価の役割 . . . . . 1
- 3 新発田市まちづくり総合計画と行政評価について . . . . . 1

## 令和4年度 行政評価結果

- 1 施策評価について . . . . . 4
- 2 事務事業評価について . . . . . 11
  - (1) 事務事業の動き . . . . . 11
  - (2) 評価結果割合 . . . . . 12

## 添付資料（別紙）

- 令和4年度 施策評価表 . . . . . 資料No. 1
- 令和4年度 事務事業事後評価結果 . . . . . 資料No. 2

## 行政評価の概要

### 1 はじめに

当市では、平成12年度から、効果や効率性を重視した市民参加型の行政運営に取り組むため、民間経営の基本である「計画（PLAN）→実施（DO）→評価（SEE）」というマネジメントサイクルを取り入れた行政評価の導入に着手しました。

平成13年度からは、全事業に行政評価を導入するとともに、同時にスタートさせた「新発田市まちづくり総合計画」の進行管理の指標として行政評価システムを役立てています。

令和2年度には、「新発田市まちづくり総合計画（計画期間：令和2年度～令和9年度）」の見直しに合わせ、行政評価についても、より施策の目標達成を重視し、かつ、行政評価の結果を確実に新年度予算編成へつなげていく協議（改善）の場（ACTION）を設けるよう見直しを行うことで、これまでのPDSサイクルからPDCAサイクルへと見直しを行いました。

### 2 まちづくりにおける行政評価の役割

総合的かつ計画的な市政運営及び健全な財政運営を実現するためには、

- ① 健全な行政経営（財源を確保し、まちづくり総合計画と連動して有効活用する）
- ② 市民との協働（市民と行政が一体となって「まちづくり」を進める）

という2点が重要と考えています。

具体的には、事務事業の効果を評価することによって、政策を再構築し、市民にとっても分かりやすく透明性の高い行政運営を進めていくことを目指しています。

正しく、しかも、わかりやすく行政情報を伝えていかなければ、「まちづくり」に参加するために必要な判断材料を市民が得ることはできません。市民と行政が同じ情報を共有し、共通認識を持つための手段として行政評価を活用しています。

行政評価を実施する最大の目的は、行政に携わる職員が、自らが担当している業務の実施状況を振り返り、評価することを通じて、業務を常に改善していくことです。また、その結果を公表することによって市民と情報を共有し、さらなる業務の改革改善や統廃合、新規提案につなげていく、「計画（PLAN）→実施（DO）→評価（CHECK）→改善（ACTION）」のマネジメントサイクルの確立を目指します。

### 3 新発田市まちづくり総合計画と行政評価について

#### ■ 構成

新発田市まちづくり総合計画は、基本構想、基本計画、実施計画で構成します。

#### ① 基本構想

市が目指すべき将来都市像及びこれを実現するための基本目標を示しています。

「住みよいまち日本一 健康田園文化都市・しばた」を将来都市像に掲げ、4つの視点や、5つの基本目標を設定しています。

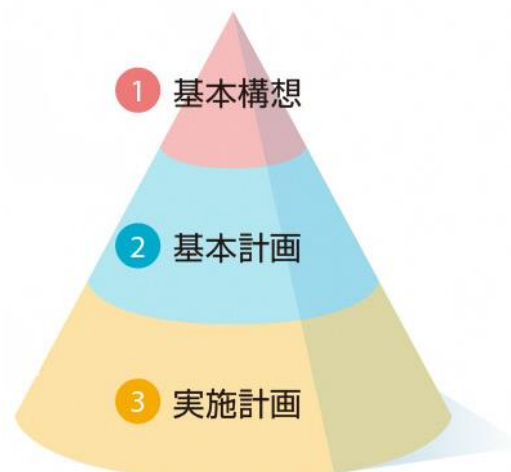
#### ② 基本計画

基本目標を達成するため、施策を体系付け、施策推進のための方針を示しています。

基本計画は、35の施策により構成しています。

#### ③ 実施計画

施策を実現するために実施する事務事業を示しています。

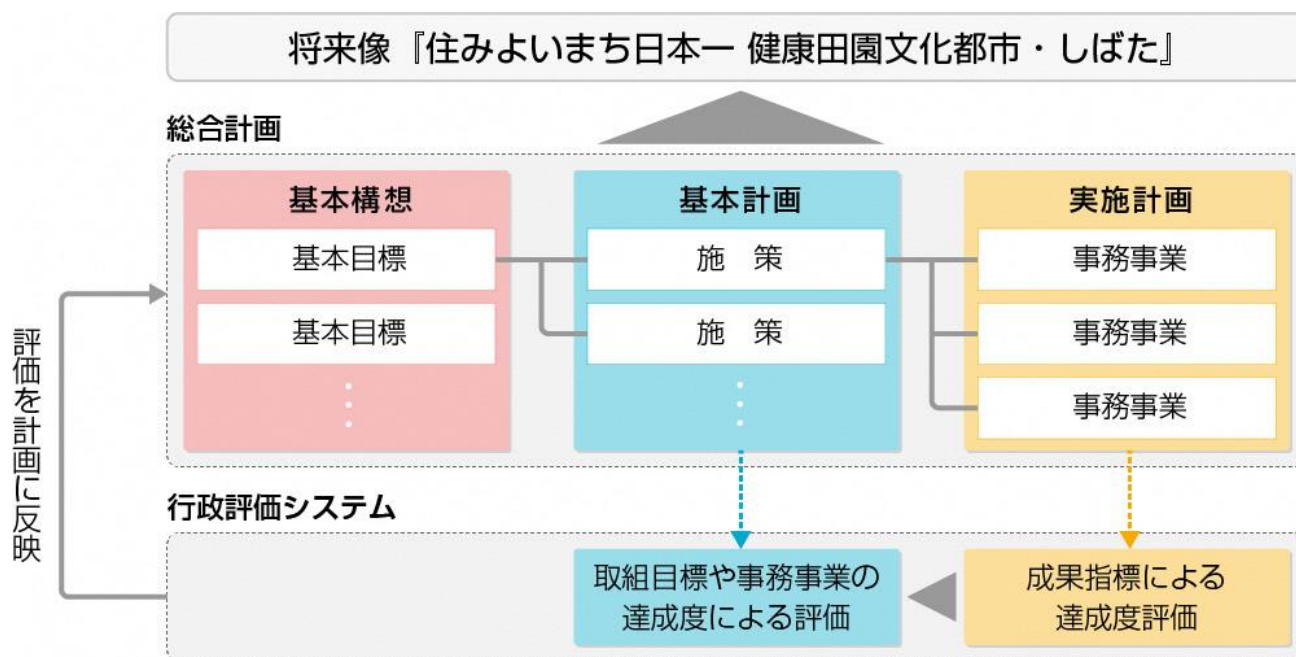


## ■ 新発田市まちづくり総合計画と行政評価の関係

「新発田市まちづくり総合計画」と「行政評価」の関係を表すと、次のような図となります。

新発田市まちづくり総合計画の基本構想を具現化するため、基本計画に定められた方向性に沿って各施策及び各事務事業を実施します。計画の進行管理にあたっては、行政評価を活用します。

行政評価において、各施策の取組目標の進捗状況や事務事業の達成度の評価を行い、それぞれの目標達成に向けた分析と必要な取組を新年度の計画に反映していきます。また、行政評価の結果については、市民に公表することで、行政の透明性の確保と市民起点に立った行政運営を行うとともに、効率的、効果的に総合計画を推進します。



## ■ 行政評価の評価方法

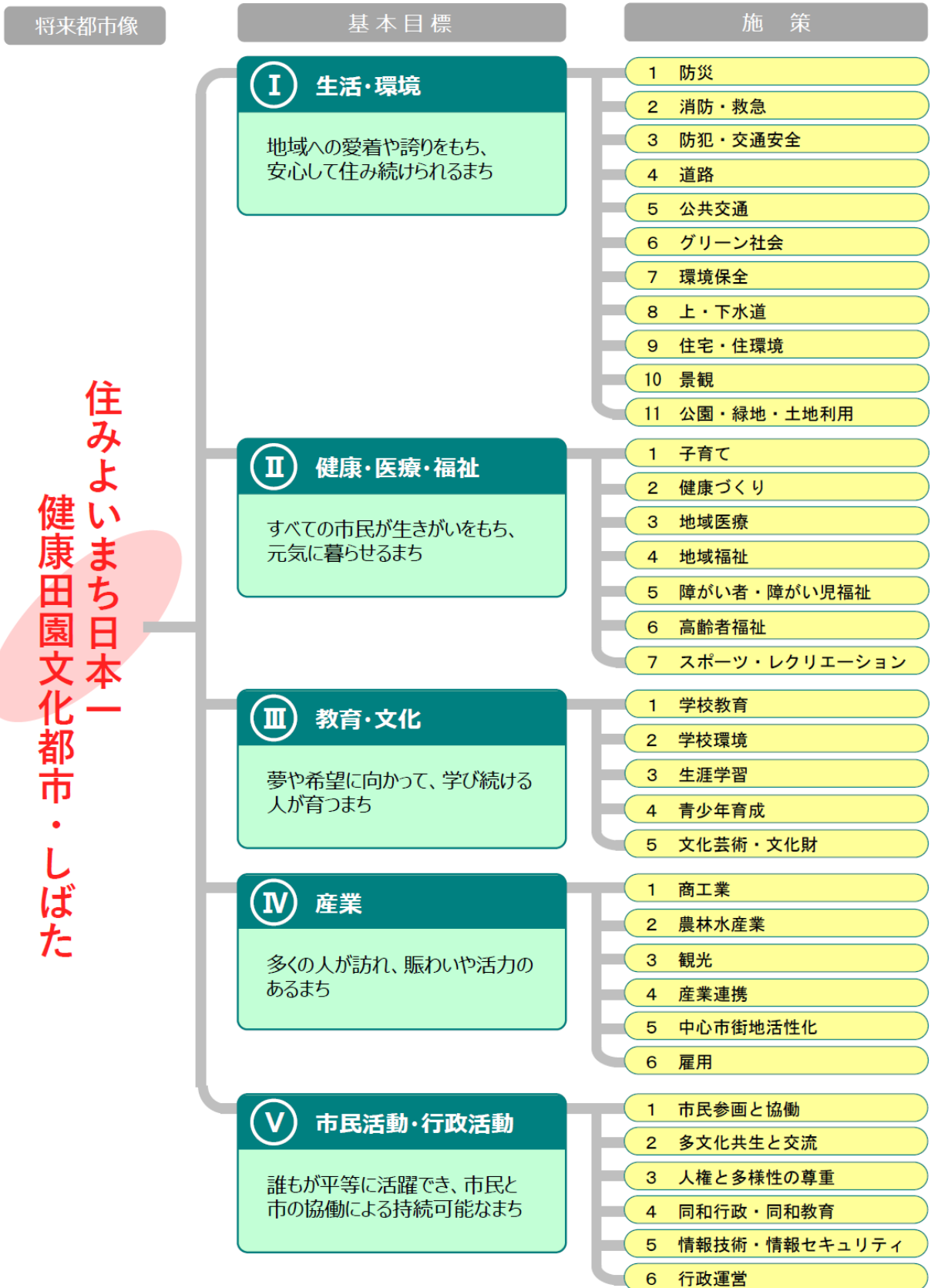
行政評価は、事務事業段階で行う「事務事業評価」と施策段階で行う「施策評価」に分けて評価を行います。

「事務事業評価」は、政策経費※に位置付く事務事業を評価対象とし、評価指標の達成状況を基に0点～5点までの6段階評価とします。

「施策評価」は、各施策の取組に対する客観的な取組目標を定め、毎年度その進捗状況と目標達成に向けた分析を行うとともに、施策に属する各事務事業評価から導き出される達成割合を施策の達成度としています。

これらの達成度を基に、基本目標間又は施策間において、相対的に比較検証、総合的に評価することで、行政評価に基づく新年度予算編成につなげていきます。

※ 政策経費：ソフト・ハード事業、事業補助金、扶助費、積立金・出資金等、特別事業、公債費等の経費であり、人件費（給与、報酬、手当）及び経常経費（維持管理運営費、負担金等）は含まれない。



## 令和4年度 行政評価結果

### 1 施策評価について

新発田市まちづくり総合計画は、5つの基本目標を掲げており、その基本目標に対して35の施策を施策体系として設定しています。

基本目標ごとに施策の達成度を取りまとめ、次の達成状況区分で分類しています。

区分記号	A	B	C	D	E
達成状況	100%～80%	80%未満～60%	60%未満～40%	40%未満～20%	20%未満～0%

なお、全35施策の全体達成度は**79.02%**となりました。

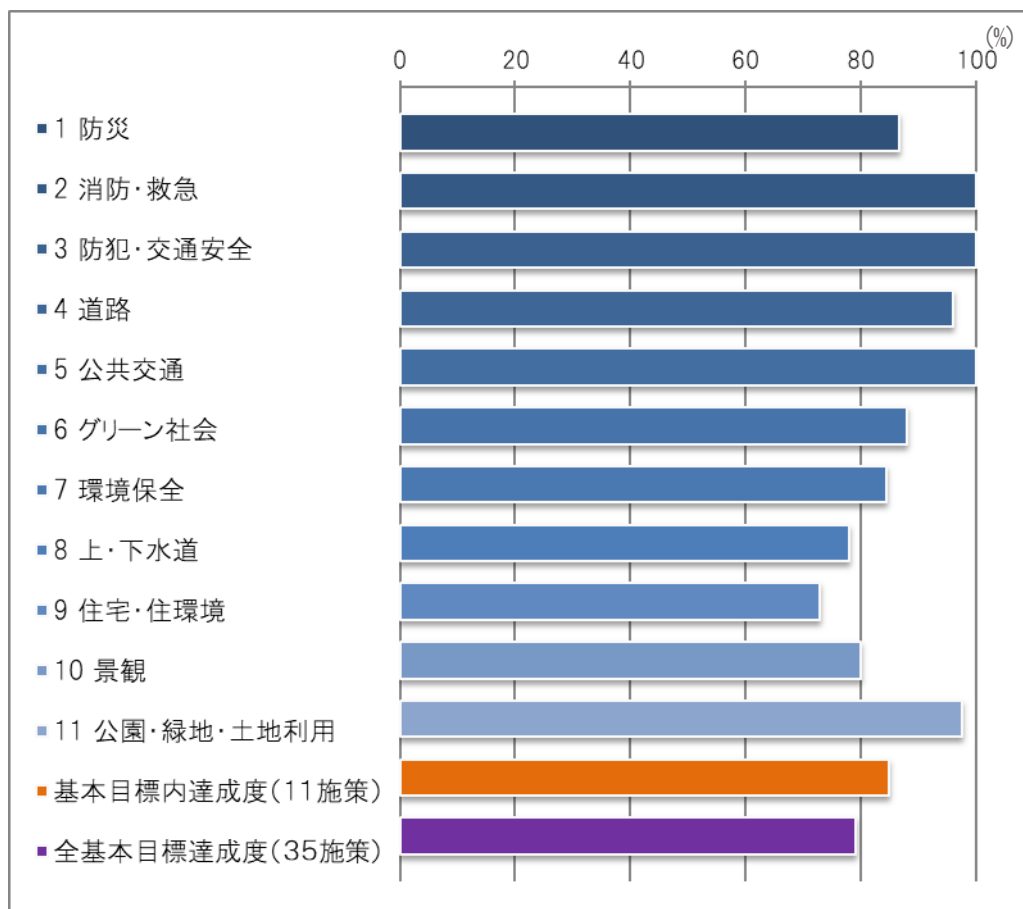
### I 生活・環境

	令和4年度	令和3年度
基本目標内達成度(11施策)	84.83%	82.92%
達成状況区分	A	A

#### 基本目標に位置付く施策の達成度

No.	施策名	令和4年度 達成度(%)	令和4年度 政策経費 事務事業数(件)	R3年度達成度 (%)	R3年度政策経費 事務事業数 (件)
1	防災	86.67	6	93.33	6
2	消防・救急	100.00	1	100.00	1
3	防犯・交通安全	100.00	8	71.11	9
4	道路	96.00	5	100.00	5
5	公共交通	100.00	2	80.00	3
6	グリーン社会	88.00	5	88.00	5
7	環境保全	84.44	9	86.67	9
8	上・下水道	77.93	29	76.67	30
9	住宅・住環境	72.73	11	84.00	10
10	景観	80.00	3	66.67	3
11	公園・緑地・土地利用	97.50	8	97.50	8

【グラフ：令和4年度達成度】



基本目標Ⅰ生活・環境に位置付く11施策のうち、達成状況区分**A**（100%～80%以上）の施策は「防災」、「消防・救急」、「防犯・交通安全」、「道路」、「公共交通」、「グリーン社会」、「環境保全」、「景観」、「公園・緑地・土地利用」の9施策です。

達成状況区分**B**（80%未満～60%以上）は、「上・下水道」、「住宅・住環境」の2施策でした。全35施策の達成度平均（79.02%）を9施策が上回りました。

## II 健康・医療・福祉

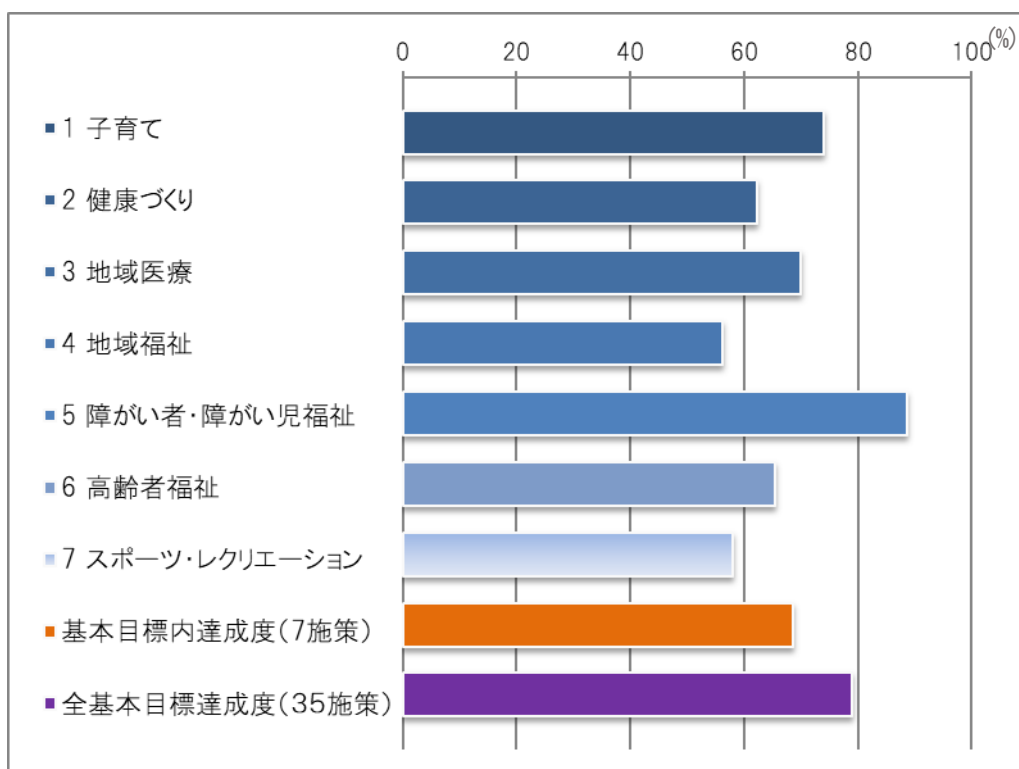
	令和4年度	令和3年度
基本目標内達成度(7施策)	68.55%	66.28%
達成状況区分	B	B

※令和3年度同様、新型コロナウイルス感染症の影響により、中止又は縮小した事業が多く、達成度は低くなっていますが、新型コロナウイルスワクチン接種や生活困窮者・子育て世帯などへの特別給付金等の臨時的業務を迅速に行い、市民の命と暮らしを守ることに努めました。

### 基本目標に位置付く施策の達成度

No.	施策名	令和4年度達成度(%)	令和4年度政策経費事務事業数(件)	R3年度達成度(%)	R3年度政策経費事務事業数(件)
1	子育て	74.00	30	72.86	28
2	健康づくり	62.22	18	69.47	19
3	地域医療	70.00	8	62.50	8
4	地域福祉	56.25	16	62.67	15
5	障がい者・障がい児福祉	88.75	16	94.29	14
6	高齢者福祉	65.38	26	68.00	25
7	スポーツ・レクリエーション	58.00	10	16.67	12

### 【グラフ：令和4年度達成度】



基本目標II健康・医療・福祉に位置付く7施策のうち、達成状況区分A（100%～80%以上）の施策は「障がい者・障がい児福祉」の1施策です。達成状況区分B（80%未満～60%以上）の施策は「子育て」、「健康づくり」、「地域医療」、「高齢者福祉」の4施策、達成状況区分C（60%未満～40%以上）は「地域福祉」、「スポーツ・レクリエーション」の2施策でした。

新型コロナウイルス感染症の影響により、「参加者数」や「受診率」などを指標値とした多くの施策で、達成度が低い状況となりました。

全35施策の達成度平均（79.02%）を1施策が上回りました。

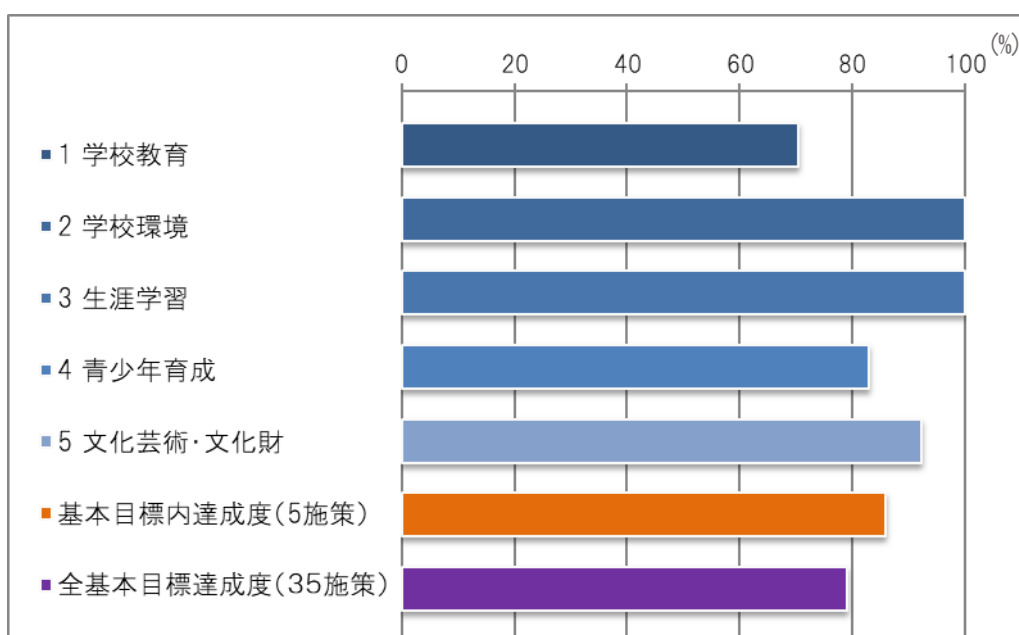
### Ⅲ 教育・文化

	令和4年度	令和3年度
基本目標内達成度(5施策)	85.95%	80.22%
達成状況区分	A	A

#### 基本目標に位置付く施策の達成度

No.	施策名	令和4年度 達成度(%)	令和4年度 政策経費 事務事業数(件)	R3年度達成度 (%)	R3年度政策経費 事務事業数 (件)
1	学校教育	70.37	27	74.81	27
2	学校環境	100.00	10	100.00	12
3	生涯学習	100.00	15	93.75	16
4	青少年育成	82.86	14	53.33	15
5	文化芸術・文化財	92.22	18	85.00	20

【グラフ：令和4年度達成度】



基本目標Ⅲ教育・文化に位置付く5施策のうち、達成状況区分A（100%～80%以上）の施策は「学校環境」、「生涯学習」、「青少年育成」、「文化芸術・文化財」の4施策です。達成状況区分B（80%未満～60%以上）は「学校教育」の1施策でした。

全35施策の達成度平均（79.02%）を4施策が上回りました。

#### IV 産業

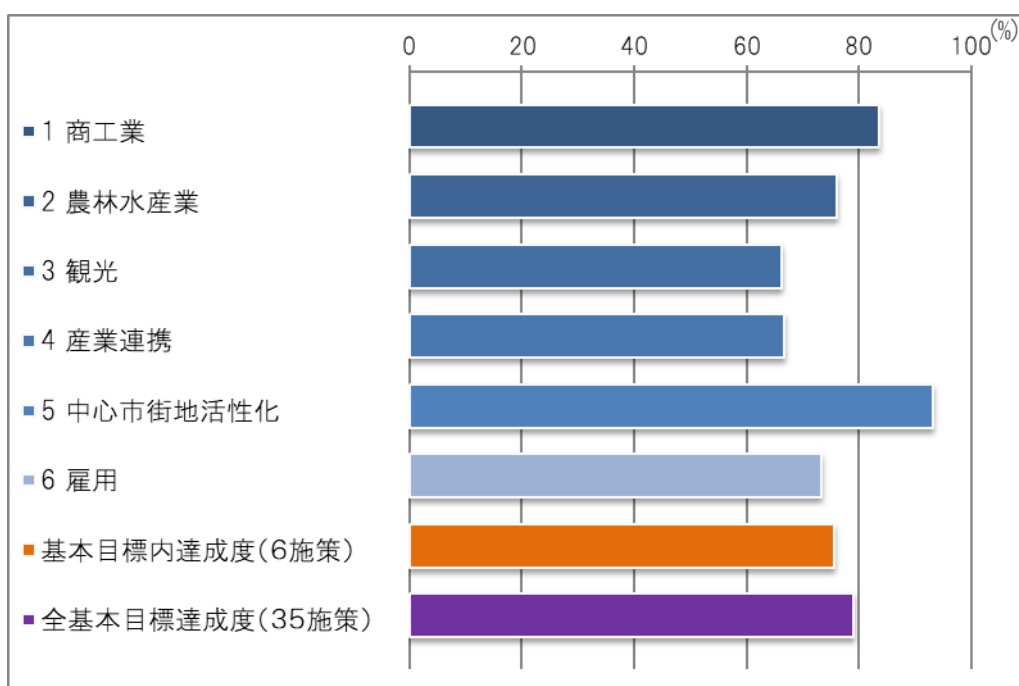
	令和4年度	令和3年度
基本目標内達成度(6施策)	75.56%	61.95%
達成状況区分	B	B

※令和3年度同様、新型コロナウイルス感染症の影響により、中止又は縮小した事業が多く、達成度が低くなっていますが、新型コロナウイルス感染防止対策にかかる緊急経済対策などにより事業者への支援を行いました。

#### 基本目標に位置付く施策の達成度

No.	施策名	令和4年度 達成度(%)	令和4年度 政策経費 事務事業数(件)	R3年度達成度 (%)	R3年度政策経費 事務事業数 (件)
1	商工業	83.64	11	85.45	11
2	農林水産業	76.11	36	77.14	35
3	観光	66.25	16	31.76	17
4	産業連携	66.67	6	42.86	7
5	中心市街地活性化	93.33	6	60.00	5
6	雇用	73.33	6	42.86	7

【グラフ：令和4年度達成度】



基本目標IV産業に位置付く6施策のうち、達成状況区分A(100%~80%以上)の施策は「商工業」、「中心市街地活性化」の2施策でした。達成状況区分B(80%未満~60%以上)は「農林水産業」、「観光」、「産業連携」、「雇用」の4施策でした。

全35施策の達成度平均(79.02%)を2施策が上回りました。

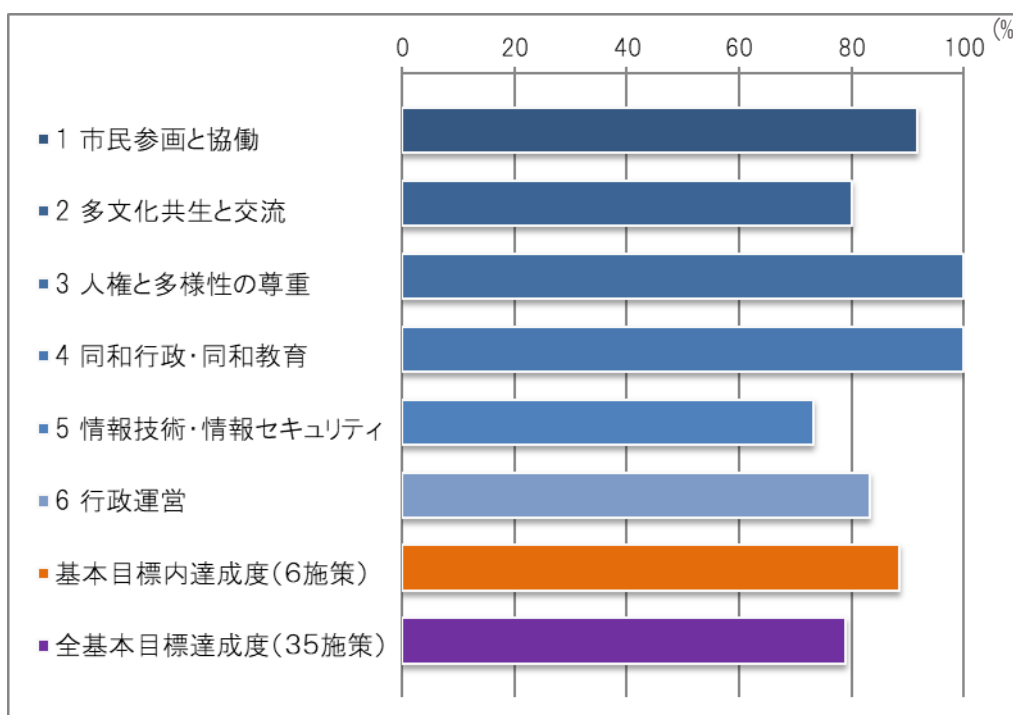
## V 市民活動・行政活動

	令和4年度	令和3年度
基本目標内達成度(6施策)	88.46%	88.73%
達成状況区分	A	A

### 基本目標に位置付く施策の達成度

No.	施策名	令和4年度 達成度(%)	令和4年度 政策経費 事務事業数(件)	R3年度達成度 (%)	R3年度政策経費 事務事業数 (件)
1	市民参画と協働	91.67	12	85.33	15
2	多文化共生と交流	80.00	5	84.00	5
3	人権と多様性の尊重	100.00	6	100.00	6
4	同和行政・同和教育	100.00	7	100.00	7
5	情報技術・情報セキュリティ	73.33	3	100.00	1
6	行政運営	83.16	19	84.76	21

【グラフ：令和4年度達成度】



基本目標V市民活動・行政活動に位置付く6施策のうち、達成状況区分A（100～80%以上）の施策は「市民参画と協働」、「多文化共生と交流」、「人権と多様性の尊重」、「同和行政・同和教育」、「行政運営」の5施策でした。達成状況区分B（80%未満～60%以上）は「情報技術・情報セキュリティ」の1施策でした。

全35施策の達成度平均（79.02%）を5施策が上回りました。

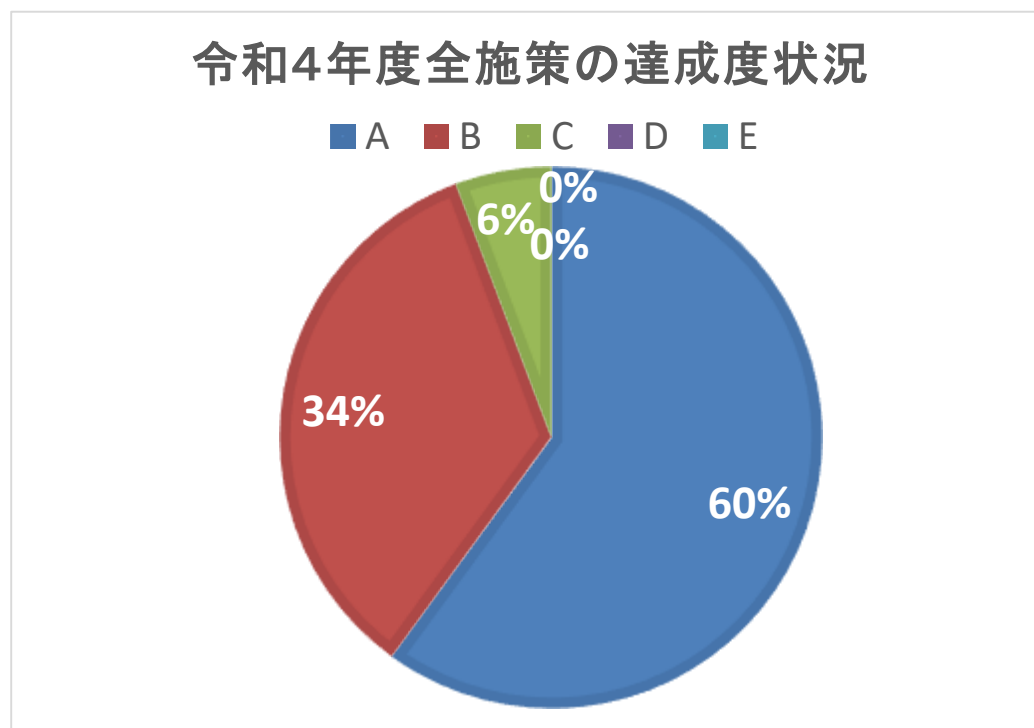
令和4年度施策評価結果を基本目標の区分ごとに見てきましたが、施策全体で見ると、全35施策の達成度平均である79.02%を上回っている施策は21施策で、全施策の6割となっています。

また、達成状況区分ごとに見ると、達成状況区分A（100%～80%達成）の施策は21施策、達成状況区分B（80%未満～60%以上）は12施策、達成状況区分C（60%未満～40%以上）は2施策で、達成状況区分D（40%未満～20%以上）及び達成状況区分E（20%未満～0%）の施策はありませんでした。

この結果、達成状況区分A及びB（100%～60%以上）の施策数は、全体の約9割の33施策となっています。前年度（令和3年度）は、A及びBの施策数は、30施策であったことから、3施策の増となっています。また、前年度（令和3年度）、達成状況区分D、Eがそれぞれ1施策あったのに対し、令和4年度は0となったことについては、新型コロナウイルス感染症の影響がある中でも感染症対策を十分に行っていることを市民に的確に周知し、市民の理解を得られたことが、全体の達成度の向上につながったと考えています。

#### 全基本目標の達成状況区分及び前年度比較

達成度	令和4年度施策数	割合	令和3年度施策数	割合
A	21	60%	19	54%
B	12	34%	11	31%
C	2	6%	3	9%
D	0	0%	1	3%
E	0	0%	1	3%
合計	35	100%	35	100%



## 2 事務事業評価について

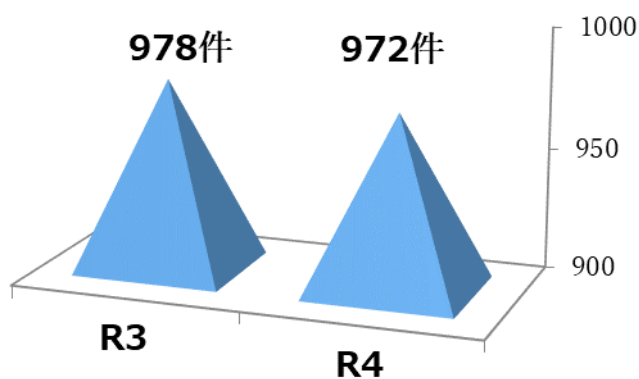
### (1) 事務事業の動き

令和4年度決算ベースでの事後評価件数は972件となり、令和3年度の978件と比較すると6件の減少となりました。事務事業が効率的・効果的に実施されるよう、再編・整理、廃止・統合を含めた見直しを進めていきます。主な内訳は、以下のとおりです。

#### ■事務事業事後評価 区分別件数

区 分	R3 事務事業数 (件)	R4 事務事業数 (件)	主な事務事業名(R4)
新規	28	31	「脱炭素社会推進事業」「生活困窮世帯児童生徒臨時給付金事業」「有機農業産地づくり推進事業」「マイナンバーカード取得促進事業」など
継続	893	884	
休止	53	48	
再開	4	9	「新発田市長選挙事業」「主要作物振興支援事業」など
予定			
合 計	978	972	
廃止又は 完了	39	30	「道の駅加治川整備事業」「市民文化会館施設改修事業」など

#### ■事務事業件数の推移



## (2) 評価結果割合

令和4年度の事務事業評価結果を集計すると、目標達成を示す5点が289件、目標は達成しなかったものの、目標達成に向け進捗が図られている事務事業が86件、目標未達成が53件となりました。目標を達成できなかった事務事業においては、業務改善の取組を図り、事業を展開していきます。

評価結果・達成状況		令和4年度		令和3年度	
		件数(件)※	割合(%)	件数(件)※	割合(%)
5点	目標達成	289	67.5%	295	67.5%
4点	目標未達成だが、目標達成に向け進捗が図られた	31	7.2%	20	4.6%
3点		28	6.5%	15	3.4%
2点		11	2.6%	6	1.4%
1点		16	3.7%	17	3.9%
0点	目標未達成	53	12.4%	84	19.2%
合計		428	100%	437	100%

※件数については、全事務事業中、指標を設定しているもので、休止、廃止を除く

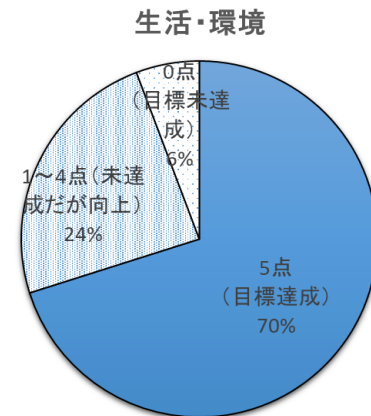
### 【基本目標別評価結果割合】

#### I 生活・環境

(87事務事業)

5点	・・・	61件 (70%)
1点～4点	・・・	21件 (24%)
0点	・・・	5件 (6%)

→ 主な事務事業は、「防災対策推進事業」、「農業集落排水施設長寿命化事業」「都市計画道路見直し事業」などです。

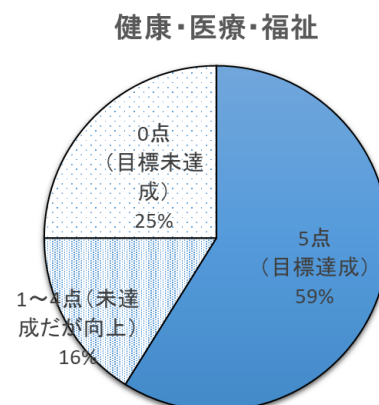


#### II 健康・医療・福祉

(124事務事業)

5点	・・・	73件 (59%)
1点～4点	・・・	20件 (16%)
0点	・・・	31件 (25%)

→ 主な事務事業は、「私立保育園支援事業」、「まちなか保健室事業」、「社会参加応援事業」などです。

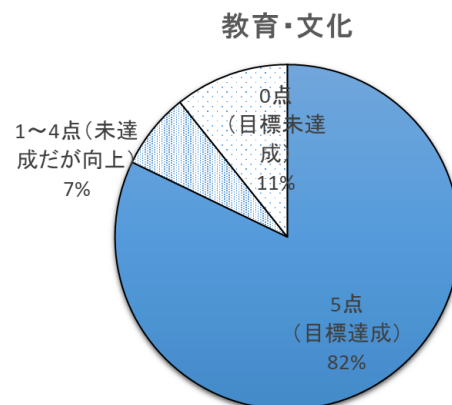


### III 教育・文化

(84事務事業)

5点	・・・	69件 (82%)
1点～4点	・・・	6件 (7%)
0点	・・・	9件 (11%)

→ 主な事務事業は、「しばたの心継承プロジェクト事業」、  
「豊浦小学校整備事業」、「市展運営事業」などです。

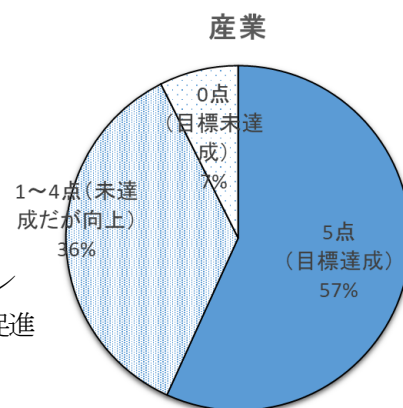


### IV 産業

(81事務事業)

5点	・・・	46件 (57%)
1点～4点	・・・	29件 (36%)
0点	・・・	6件 (7%)

→ 主な事務事業は、「工業団地誘致促進事業」、「SHIBATA ブランディング推進事業」、「地域農産物等ブランド化推進・輸出促進事業」などです。



### V 市民活動・行政活動 (52事務事業)

5点	・・・	40件 (77%)
1点～4点	・・・	10件 (19%)
0点	・・・	2件 (4%)

→ 主な事務事業は、「国際交流推進事業」、情報システム標準化・  
共通化推進事業、「業務改善効率化推進事業」などです。

